

矢板護岸用笠コンブロック

特長

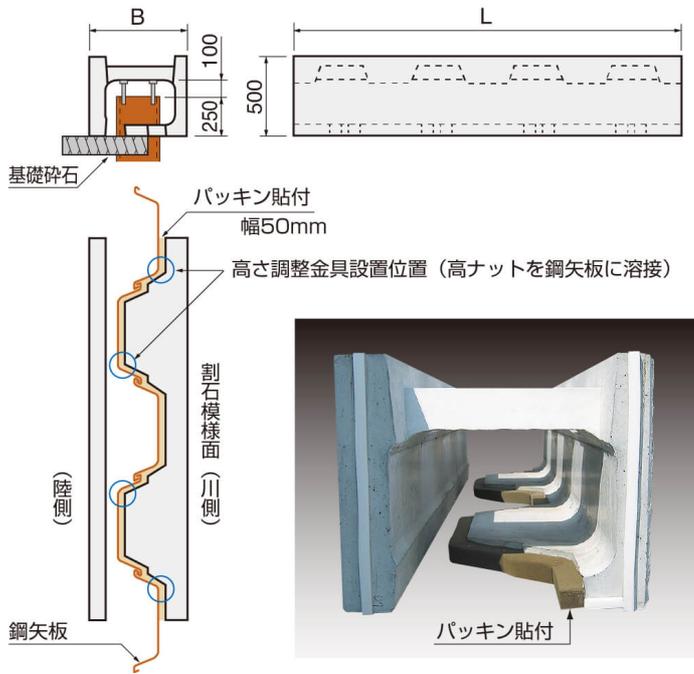


■ 矢板護岸用笠コンブロックは、矢板上部に覆い被せるように設置して、胴込コンクリートを打設することで矢板と笠コンブロックとの一体化が図れます。

■ 矢板とブロックとの隙間はパッキン（スポンジ等）で調整します。そのため、胴込コンクリート打設のための型枠が不要となり、施工性、経済性に優れています。

■ 前面に割石模様を施すことができます。





タイプ	B (mm)	L (mm)	胴込量 (m3)	参考質量(kg)
ワイド型 liw用	600	2400	0.428	690
IIIw用	700		0.530	733
ハット型 10H用	600	1800, 2700	0.494	748
25H用	700	2700	0.611	792

